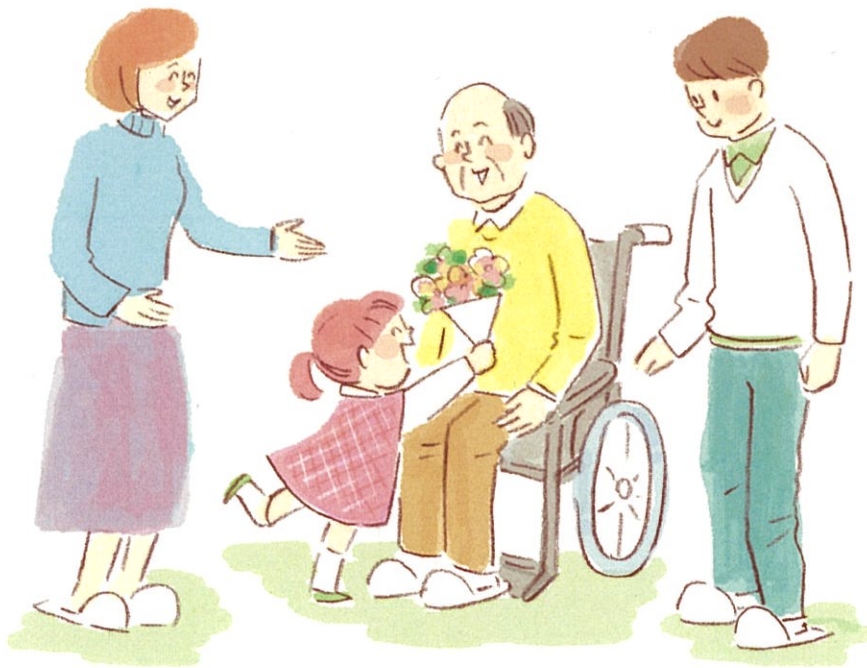




／ もっと知りたい ／

介 護 の 魅 力

～あなたの笑顔がみんなの心と心をつなぎます～



山梨県

介護の仕事って何？

**Q 介護職員が
どうして必要なの？**

介護とは、老化や病気などで日常生活が不自由な人に対して、食事や入浴など身のまわりの介助をはじめ生活全般のサポートを行うことです。家族が介護をする場合もありますが、専門的な知識や技術がない家族が、介護をし続けることは大変なことです。そこで、必要となるのが「介護職員」の方々です。

Q どんなところで働くの？

特別養護老人ホームなどの介護保険施設や、デイサービス（通所介護事業所）、ホームヘルプ（訪問介護事業所）など、幅広い施設・事業所が活躍の場です。

Q 資格は必要なの？

介護は資格がなくてもできますが、「介護福祉士」などの資格を取得することで、より専門性の高いサービスを提供でき、やりがいやキャリアアップにもつながります。



今後ますます重要になる介護人材。
今、介護の力が求められています。



介護アンバサダーの皆さん

介護はきつくて大変なイメージがあるかもしれませんが、他にはない魅力とやりがいがある仕事です。山梨県では介護の魅力を発信するため、平成30年5月に県内の介護保険施設などに勤務する現職の介護職員6人を「介護アンバサダー」に委嘱しました。介護アンバサダーの皆さんから、介護の魅力や日々の仕事について語っていただきます。

介護アンバサダーが語る

介護の魅力



入社37年目の
ベテラン

AR
施設長

小川ひろみさん

高齢者施設における介護職は、専門職としての知識や技術を一人一人の生活に合わせた、人生の完結期にたずさわることができるとても崇高な仕事です。介護は何かを与えるお仕事ではなく、とても大切なものをいただけるお仕事だと実感しています。

介護職を目指したきっかけ

寝たきり高齢者の介護ボランティアをした高校時代に、涙を流してくださった方のお役に立ちたいと思いました

障害者施設と
介護保険施設の
勤務経験あり



介護福祉士

齊藤英彦さん

私の話やケアを通じて利用者様から笑顔や良いお返事をいただき、嬉しさが込み上げてくる時、介護職を選んで良かったなと思います。

介護職を目指したきっかけ

介護職が究極のサービス業と思ったからです



訪問介護事業所の
管理者

訪問介護課長

森田伸江さん

介護の仕事は就労スタイルの幅があり、結婚や出産後も家庭と仕事の両立がしやすいです。訪問介護のやりがいは、利用者様が住み慣れた地域で望む暮らしを、生活の一番身近なところでお手伝いができることです。

介護職を目指したきっかけ

病気や障害があっても、年を重ねても、自分の家で暮らせるようにお手伝いしたいとずっと思っていたからです

アンバサダーのメッセージを
動画でみる您可以通过

つかいかた

- ①スマホから『COCOAR2』をみつけてインストール。
- ②『COCOAR2』をつかってARマークがついた写真をスキャン。

介護職員の1日

日勤

夜勤

入職6年目の
若手職員



AR

介護福祉士

小宮山 幸太さん

自分で考え工夫したことが、利用者様の生きがいや、生活の質の向上につながったとき、介護の仕事のやりがいを感じます。
それでは、私の1日の仕事をご紹介します。

介護職を目指したきっかけ

中学生の頃からのボランティアなどを通して、利用者様の笑顔に寄り添えることにやりがいを感じたからです



介護アンバサダー
小宮山幸太さんの場合

8:00

出勤・朝のあいさつ

出勤したらまず、利用者様とあいさつをします。



10:00

談話

利用者様の心に寄り添いながら、お話しています。



12:00

食事

利用者様にお食事を運びます。利用者様によっては食事の介助をします。



14:00

レクリエーション

利用者様と楽しいひとときを過ごします。



17:00

引き継ぎ・退勤

交代制で働く職員にしっかりと引き継ぎをしてから退勤します。



介護アンバサダー
親松詩歩さんの場合

入職7年目の
若手職員



介護福祉士

親松 詩歩さん

最初は夜勤が大変に思ったときもありましたが、慣れてくると勤務を調整でき、平日に連休を取りやすいのでプライベートも充実していますよ。

介護職を目指したきっかけ

人生の大先輩と関わることができ、様々なことを学べるからです

21:30

出勤

22:00

1時間ごとに施設内を巡回
センサーやコール対応
トイレ、排泄介助など

2:00~3:00

休憩

5:30

起床の介助

6:00

夜間の様子を記録

6:20

早番に申し送り

6:30

退勤

私の一週間

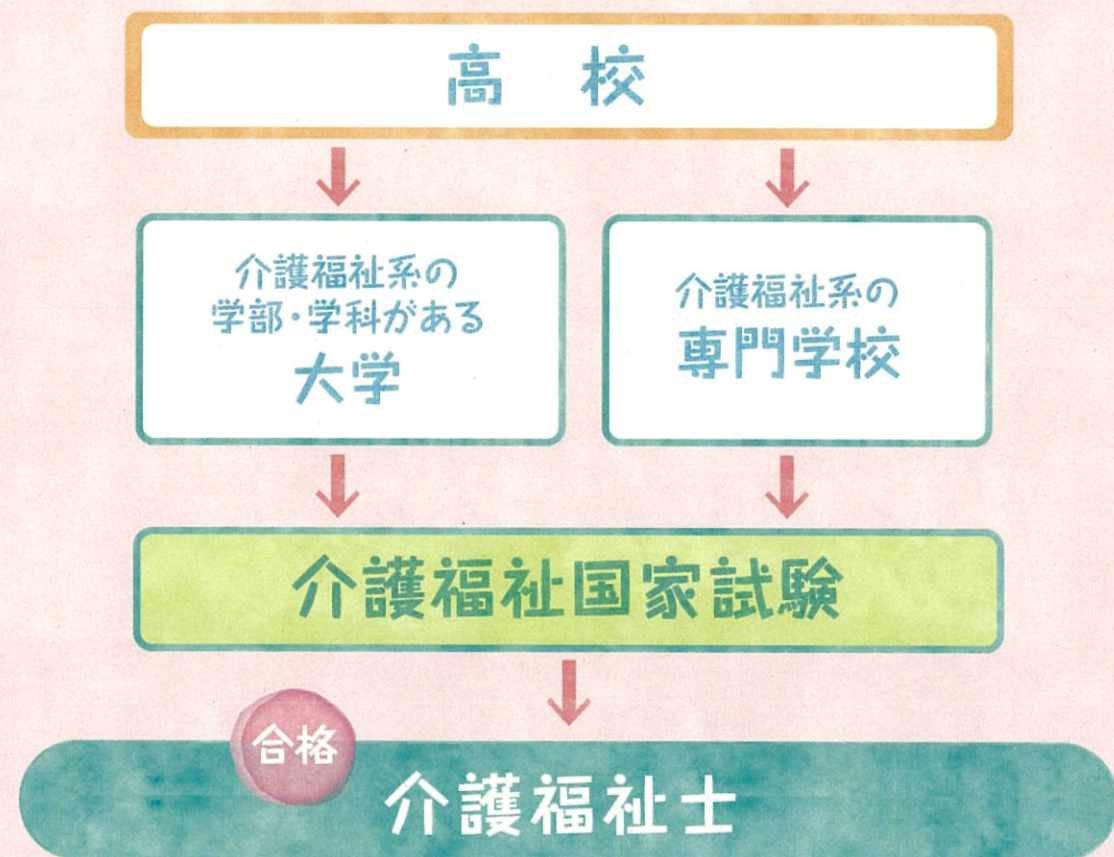
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
勤務スタイル	早番	夜勤	休日	準夜勤	日勤	休日	準夜勤
出勤時間	6:30	21:30		12:30	9:00		12:30
退勤時間	15:30		6:30	21:30	18:00		21:30
私の予定	夜は地元の花火大会へ！夜更かしもできる☆	映画を観て、まったり。あとは夜勤に備えて寝るぞ～	一眠りしてショッピング&美容院へ♡	ゆっくり起きてゆっくり支度	仕事終わりに友達と居酒屋&カラオケ♪	ライブ行ってきま～す！明日午後から出勤だからゆっくり帰宅☆	たっぷり寝て昨日の疲れも取れたし頑張る！

※ 勤務時間及び休日の取扱いは施設によって異なります。

Q 介護福祉士になるにはどうしたらいいの？

介護福祉士の資格を取れば、より質の高い、専門的な介護サービスを提供することができます。介護福祉士になるには、「養成施設（専門学校）ルート」、「実務経験ルート」、「福祉系高校ルート」に分かれ、それぞれに必要な科目・単位の取得や実務経験・実務者研修を修了すると、介護福祉士の受験資格が得られます。

例「養成施設（専門学校）ルート」の場合



介護が学べる教育機関

山梨県内には介護福祉士の受験資格が得られる介護福祉系の専門学校、介護福祉系の学部・学科がある大学があります。

● 介護福祉系の学部・学科がある大学

山梨県立大学 人間福祉学部福祉コミュニティ学科

甲府市飯田5-11-1 TEL：055-224-5261

身延山大学 仏教学部仏教学科 福祉学専攻

南巨摩郡身延町身延3567 TEL：0556-62-0107

● 介護福祉系の専門学校

帝京福祉専門学校 介護福祉科

山梨市上神内川36-1 TEL：0553-22-6776

優和福祉専門学校 介護福祉科

中巨摩郡昭和町築地新居374-1 TEL：055-268-6001

大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校甲府校

介護福祉学科 甲府市丸の内2-8-8 TEL：055-236-1721



介護福祉士修学資金の貸付

県内の介護福祉士養成施設に在学する方で、卒業後、県内の社会福祉施設等に就職し、介護福祉士として業務に従事しようとする方に、修学資金を貸付、修学支援を行い、県内の社会福祉施設等における介護福祉士の育成確保を図っています。県内の介護福祉士養成施設の卒業とあわせ、介護福祉士の資格を取得後、直ちに県内の社会福祉施設等に就職し、継続して5年間勤務をした場合、修学資金の返還義務の免除を受けることができます。

詳しくは、山梨県社会福祉協議会（福祉人材研修課）へ

TEL：055-254-8654



介護アンバサダー
小宮山 幸太 さん

僕も申請しましたが、この修学資金のおかげで県内に就職し地域貢献しようと思えました。

入職13年目の
中堅職員



介護福祉士
澤登 雄一 さん

介護の仕事の経験を積みながら、介護福祉士の資格を取得すれば、活躍できる場も増え、キャリアアップもしていきます。将来性があることも介護の仕事のやりがいの一つになっています。

介護職を目指したきっかけ

これまでに色々なサービス業を経験してきましたが、介護職こそ、自分が目指す究極のサービス業だと感じたから

平成30年5月28日(月)、「新入介護職員合同入職式」が山梨県医師会館で開催されました。同入職式での、介護事業所「小規模多機能ホーム湯苗田」に勤務する岩森大河さんによる「新入介護職員代表抱負」をご紹介します。



新入介護職員代表抱負

介護福祉士として働き出して、早2ヶ月になろうとしています。慣れない業務の中、目まぐるしい日々が続いております。しかし、利用者様との関わりを通じて、たくさんの学びや様々な気づきがあり、やりがいも感じております。

まだ入職間もない4月のはじめに、園芸が好きなある利用者様が「カボチャの種を庭にまきたい」とおっしゃったので、一緒に植えたことがありました。その日から、その利用者様は「カボチャの芽は出たか?」「見に行こう。」とおっしゃり、時間をつくっては、一緒に水をやりに行ったり、雑草を抜きに行ったりしていました。そして、5月になり、ある日のこと、小さな芽が出ていました。その時、その利用者様はとても喜びました。それを見て、私も幸せな気持ちにさせられ、喜びを分かち合うことができました。



この出来事から、私には、改めて気づかされたことがあります。

それは、介護は、単に生活の手助けをするのではなく、その人がより豊かに生きられるように支援していくことが大切であるということです。そして、そのためには、利用者様が、したいこと・できることを自ら選択し、自身の持てる力を思い切り発揮できること、利用者様が誰かとのつながりを感じながら、自分やその居場所を大切に思えることが必要です。

それを実現するために、利用者様を個人として尊重し、どこまでも人権を守り抜く意識を持つとともに、その方が心の内面に抱える思いを代弁し、気持ちにより添い、真のニーズに応えられる介護福祉士になりたいと、強く思っています。

岩森 大河



発行 山梨県福祉保健部健康長寿推進課

http://www.pref.yamanashi.jp/chouju/30kaigojinzai_kakuhoteichaku.html

TEL 055-223-1455 / FAX 055-223-1469

制作 山梨県介護魅力発信プロジェクト実行委員会

山梨県介護魅力発信プロジェクト実行委員会は、山梨県老人福祉施設協議会、山梨県老人保健施設協議会、日本介護福祉士養成施設協会山梨県連絡協議会、山梨県介護福祉士会、認知症のひとと家族の会山梨県支部、ごく楽介護の会、山梨県介護支援専門員協会にて構成されています。